

2020 年度黄城会（47 期）第 2 回実行委員会 -要旨-

【日 時】2019 年 6 月 8 日（土）19：00～20：30

【場 所】黄城会館 1 階研修室

【出席者】実行委員長 他 21 名

■ 会議の概要

1. 実行委員長挨拶

- ・ 前回の実行委員会では、早急に決定すべき事項をお知らせした
- ・ 今回は、スローガン・デザイン・アトラクションを決定させる必要がある
- ・ 詳細について議論が必要と判断し、部員の方にも声掛けをさせていただいたので、十分な議論をお願いしたい

2. 報告事項

- ・ 今後、様々な取り組みが部単位で行われていく
- ・ 次回の実行委員会から、各部の状況を報告いただき情報共有を深めていきたい

3. 協議事項

(1) 2020 年度黄城会（47 期）実行委員会組織について

- ・ 各部員について、協力可能な者を事務局で割り振りを行っている
- ・ 各部間で配置を調整し、6 月中を目途に確定できるようお願いしたい
- ・ なお、チケット・ポスターデザイン部、企画式典部に関しては、早急に決定すべき事項があるので、本人了承の上部員として確定した方がいる

—《質疑等》—

Q) 受付・接待部について、女性のみではなく、男性の起用をお願いしたい。また、今年の総会で実績のある方を優先して配置いただければ

A) 意見を尊重し配置を考える。各部間でも協議を行っていただき、確定までもっていききたい

Q) 総会当日の総合窓口や体育館内の案内も受付係の業務なのだろうか？

A) 事務局でも十分に情報は得ていない。6/15 の引継ぎの際に話があると思うので、なるべく多くの方に参加いただき情報を得てほしい

(2) チケット・ポスターデザイン、スローガンの検討について

① スローガンについて

- ・ 別紙のとおり、19 の提案をいただいた
- ・ 大楠のイメージがチケットデザインと統一し考えることができるのではとの意見があり、協議の結果、次の提案を採用することとなった

テーマ・スローガン	根拠・考え方など
～ever green～ 黄城の地を育む大楠を誇りを胸に	ever green の語源として「常緑」という意味があるそうです。「常緑樹」といえば、小城高の大楠ですね。また、「常緑樹」は「緑が枯れない」という連想から、「いつまでも衰える事のない（生き活きと）」ともいえます。よって、「創立 120 周年の昨年の、テーマが「歩み」。それを受けて、いつまでも、この大楠の様な大きな夢を抱き続けながら、黄城の誇りを胸に抱き、走り出そう」というスローガンを考えてみました。

※ 字句の流れ等で意見があったため、コンセプトを採用することとし、考え方に即した形で企画式典部が最終調整し、決定させる。

② チケット・ポスターデザインについて

- ・ 前回で意見があったドローンによる航空写真を採用することで決定
- ・ 大楠を活かしたデザインをコンセプトに、チケット・ポスターデザイン部で調整する

—《質疑等》—

Q) どの程度まで、デザインを自前で仕上げる必要があるのか？

A) 画像の選定、おおよそのレイアウトが決まった程度で印刷会社との調整は可能と思う。スローガンなどの書体は自前で作成しておく必要はある

(3) アトラクションの検討について

- ・ 総会でのアトラクションは、「小城太鼓」「小城高吹奏楽部」に依頼することで決定。
- ・ 小城太鼓への依頼は事務局長（岡本）、吹奏楽部は企画式典部で行う
- ・ 饅頭会でのアトラクションは、チケット等には掲載する必要はないため先送りとした。ただし、6/15 引継ぎの際には提案できるよう各自で検討する

(4) 47 期生への黄城会の周知方法及びチケット・協力金の依頼について

- ・ 今後、部長レベルで現状を付した名簿を配布するので、作業に入った段階でもよいので状況を確認いただいて、可能な方には声をかけて部員として採用していただきたい
- ・ それでも連絡がつかない方には、ハガキを送るなどして一定の目途は立てたい

4. **今後のスケジュール（8 月まで）**

① 新旧引継ぎ会

- ・ 6 月 15 日（土）15 時から 黄城会館
- ・ 正副実行委員長、正副部長、事務局は参加を。その他の者にも呼びかけは可能なので、各部の判断で人選を。各部で責任をもって、参加者を確保する。
- ・ 引継ぎ終了後に、懇親会が予定されているが未定の様子。そのような状況であれば、実行委員長から懇親会は不要である旨を、46 期事務局長へ伝えてもらうこととした。

② 黄城会全体反省会

- ・ 2019 黄城会総会の全体反省会が開催される
- ・ 7 月 6 日（土） 16：00～ 黄城会館
18：00～ 開泉閣
- ・ 4 名以内の参加要請あり。（梶原実行委員長、山口副実行委員長、岡本事務局長を予定）

③ 7 の期会

- ・ 下一桁に 7 が付く世代の会議を招集し、2020 総会のスローガン、デザイン、アトラクション等を諮り承認をいただく必要がある
- ・ 次のとおり予定し、事務局長が運営主体となり開催する。出席予定者は、実行委員長、事務局長を予定しているが、引継ぎ後に詳細はお知らせする。
- ・ 開催予定 7 月 27 日（土）18：00～ 黄城会館

④ 関東支部総会の開催

- ・ 8 月 25 日（日）に開催予定
- ・ これに合わせて、チケット、アトラクション等の手続きを急ぐ必要がある
- ・ 渉外部で、関東在住者への声掛けと、こちらから上京する者の人選と航空チケットの手配をする必要がある

—《質疑等》—

Q) 支部への参加は、渉外部の者が行く必要があるのか？

A) 基本的には、実行委員会のメンバーなどから人選して各支部への派遣を調整する役目であり、必ず出席すべきものではない。資金との兼ね合いもあるので、現地在住者への積極的な参加を呼び掛けてほしい。（実行委員長、事務局長は極力参加すべきと聞いている）

5. その他

- ・ 前回質問があった予算規模について、46 期や 45 期と比較をしながら計画立案が必要になってくると考えている。
- ・ 繰越金は、次年度の引継ぎの際の懇親会、各支部へのお礼参り時の旅費として支出が見込まれており、そこですべて精算されることとなっている。

6. 次回の開催

- ・ それぞれの業務多忙により、6 月・7 月の開催は見送る
- ・ デザインの協議等は、LINE 上で情報を流し行う。その他の情報も同様に行うので、積極的意見の発信をお願いする。

* 2020 黄城会スローガン エントリー一覧 *

募集したところ、素晴らしい作品を提案いただき本当にありがとうございました！

採用とならなかった作品も、どこかで活用できるよう考えていきたいと思います。

これからも、いろんな面からご支援をお願いします！

テーマ	サブタイトル	根拠、考え方など
和	新しい時代に続く絆と輝き	
夢	あきらめない 熱い思い…	
和	新たな時代に確かな伝統を	
夢	未来を担う若者に夢と希望を	
和	黄城の絆～託す・繋げる～	
夢	語ろう若き頃の思い出を！集おう黄城の地で！	
夢	～ever green～ 黄城の地を育む大楠を誇りを胸に	ever green の語源として「常緑」という意味があるそうです。「常緑樹」といえば、小城高の大楠ですね。また、「常緑樹」は「緑が枯れない」という連想から、「いつまでも衰える事のない（活き活きと）」ともいえます。よって、「創立 120 周年の今年の、テーマが「歩み」。それを受けて、いつまでも、この大楠の様な大きな夢を抱き続けながら、黄城の誇りを胸に抱き、走り出そう」というスローガンを考えてみました。
和	明日への希望と共に、大きな花を咲かせる	首相官邸で発表された、新年号「令和」の意味より抜粋
桜	舞い上がれ囃子、令和へ オリンピックへ	
黄城桜	舞い上がれ口 囃子、令和へ オリンピックへ	
夢	新しい時代、新しい夢	そういえば夢って小さい頃にしか考えなかったなあと思ひまして。せっかく新しい時代に入ったからこれからの夢を考えるきっかけになればいいなと考えました。
夢	楠夢限 -くすのきむげん- 着実に根を張り大木となる楠のように	ことわざを参考に、若いころに抱いた夢は、今でも色あせない素晴らしいものだというイメージ。 「楠分限」くすのきむげん。長い年月の間に小利を積み重ねて、確実に資産を増やした金持ち。 「楠学問」くすのきがくもん。ゆっくりだが現実に成長し、大成する学問。
夢	小城の環、日本の和、世界の輪	
夢	踏み出す一歩から始まる 次の世界	
和	2020 調和・harmony(ハーモニー)	
和	心を合わせて つなぐ伝統	
和	ここから始まる新たな伝統	
和	時を経ても、黄城魂、仲間、和、永遠なり	
和	今こそ、時代、世代を越えて、黄城人よ一つに	